

【一般社団法人 日本環境感染学会 評議員推薦提出書類 チェックリスト】

Ver. 2014-05-08

一般社団法人 日本環境感染学会 評議員に当会会員を推薦しようとする評議員（推薦者）は、以下の項目について確認ののちに書類一式をとりまとめて学会事務局まで送付すること。

<被推薦者（推薦を受ける会員）に関する確認事項>

- 被推薦者は一般社団法人 日本環境感染学会の会員である。
- 被推薦者は一般社団法人 日本環境感染学会の会員歴が5年間以上ある（書類受領時）。
- 被推薦者は一般社団法人 日本環境感染学会の会員としての年会費の滞納がない。

<推薦者（会員を評議員として推薦しようとする2名の評議員）に関する確認事項>

- 推薦状を2名の評議員が推薦者として用意している。
- 推薦者（評議員）の2名は被推薦者の現在の所属と異なる施設に所属している。
- 推薦者の2名はお互い異なる施設に所属している。
- 推薦に関わる書類一式は被推薦者からではなく、推薦者（現評議員）の1名が代表しとりまとめて学会事務局宛でレターパック（日本郵便）や宅配便などの送付書類をトレース可能な手段で学会事務局まで送付する予定である。
- 推薦者の2名は一般社団法人 日本環境感染学会の会員としての年会費の滞納がない。

<評議員推薦書類一式に関する確認事項>

評議員が会員を新規評議員候補として推薦するためには、以下の評議員推薦書類一式を取り揃え、学会事務局まで送付のこと。

- 評議員推薦書：2通
- 履歴書（氏名・現住所・学歴・職歴・免許・資格・所属学会等の記載がなされているもの）
- 業績目録（研究業績）：原著・学会発表等
（医療関連感染の感染予防ならびに感染制御に関する原著・学会発表を含む）